



柳沢宏社長

入居ほぼ満杯

ブランドのキッチンやユニットバスを備えた高級賃貸マンションを不動産ファンド向けに札幌市内で販売する。ここ数年来の建設ラッシュで賃貸物件の供給過剰が指摘される中でも、これまで建設した九棟（計四百九十五戸）は100%近い入居率を誇る。高収入の単身者や本州企業の転勤族など分譲物件並みの上質感を求める層を確実につかんでいる。

エスクローリアルエステート



エスクロー社が建設し、管理運営する札幌市東区の賃貸マンション

質追求のマンション

住友不動産出身の柳沢宏社長が三十二歳の時に独立、起業したのが二〇〇一年。賃貸マンションの企画や仲介などで会社の基盤を固め、〇七年から野村不動産レジデンスチャル投資法人（東京）などの

「家賃は高めてもハイグレードな賃貸物件を求める層は確実にいる」（柳沢社長）として、人気の高い札幌市中央区を軸に開発を進めた高級賃貸物件は、建材から化粧台のブランドまで約四百項目の基準を設定する徹底ぶりだ。用地取得から建設、入居者集めに加え、完成後の管理運営まで

年度は西区や白石区などで計四棟（百三十三戸）の建設を進める。夫婦世帯向けの2LDKを主体にし、中央区以外にも対象地域を広げると同時に、入居層の拡大も図っている。ただ、米国に端を発する金融不況で国内の不動産業界には逆風が吹き荒れ、投資ファンド向けに一棟売りして

会社データ ▽社長 柳沢宏 (39) 二やなぎさわ・ひろし ▽設立 2001年 ▽本社 〒060・0001 札幌市中央区北1西5-3 ▽資本金 4200万円 ▽従業員 15人 ▽事業内容 賃貸マンションの企画コンサルティング、開発業務代行と管理運営 ▽事業所 本社のみ ▽採用実績 新卒採用なし ▽ホームページ <http://www.escrow-realestate.com/>

	売上高	経常利益
2006年4月期	1億400万円	1100万円
07年4月期	1億3900万円	1300万円
08年4月期	12億5900万円	3700万円

百九十九万人近い人口を擁する札幌では、景気低迷が続いても一定の不動産需要が見込める、とするのがマーケットの見方。柳沢社長は「好不況の波が激しい首都圏よりもブレが少なく確実に収益が見込める地域」とみており、今後も札幌を中心に事業を拡大させる考えだ。